

## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年1月29日

上場会社名 養命酒製造株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2540 URL <https://www.yomeishu.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 田中 英雄  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役上席執行役員 経営企画部長（氏名） 井川 明（TEL）03-3462-8138  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	7,327	△5.2	128	28.5	728	27.3	488	15.0
2025年3月期第3四半期	7,725	△3.3	100	△76.8	572	△35.1	424	△31.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	35.22	—
2025年3月期第3四半期	30.66	—

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	57,721	48,880	84.7
2025年3月期	53,518	46,062	86.1

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 48,880百万円 2025年3月期 46,062百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	45.00	45.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	45.00	45.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	9,630	△3.9	140	9.1	760	21.3	840	23.6	60.61

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	16,500,000株	2025年3月期	16,500,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期3Q	2,636,998株	2025年3月期	2,648,345株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	13,859,121株	2025年3月期3Q	13,845,413株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式は、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当四半期累計期間の経営成績の概況

当第3四半期累計期間（2025年4月1日から2025年12月31日まで）におけるわが国経済は、緩やかに回復しており、景気の先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が期待されるものの、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクに留意が必要なおことに加えて、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響等もわが国の景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社は、経営理念「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」の下、事業ビジョン「すこやかでより良い時間を願う人々を応援する」に基づき、中期経営計画（2022年4月～2027年3月）において、「次の100年に向けた成長投資と持続的成長基盤の確立」を基本戦略と定め、「養命酒」及び酒類・食品の卸売販売を中心とする既存事業の収益力強化（深化）と、これまで取り組んできた「くらすわ」ブランドを中心とした新たな事業基盤の構築（探索）を同時に行う「両利きの経営」を推進し、収益性を確保しつつ成長投資を行い、新たな企業価値の創造に取り組んでおります。

当第3四半期累計期間の業績は、くらすわ関連事業が伸長したものの、「養命酒」が前年を下回ったことにより売上高は7,327百万円（前年同期比5.2%減）、営業利益は国内「養命酒」の販促活動の見直しにより128百万円（前年同期比28.5%増）、経常利益は728百万円（前年同期比27.3%増）、四半期純利益は488百万円（前年同期比15.0%増）となりました。

セグメント別には以下のとおりです。

なお、第1四半期会計期間より、従来「くらすわ関連事業」に含めていた外販（他社チャネル販売）を、組織の見直しに伴い「養命酒関連事業」の「酒類・食品」に表示方法を変更しております。これに伴い前年同期比については、前年同期の実績値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### <養命酒関連事業>

国内「養命酒」については、テレビCM、新聞及びWeb等の広告を実施したほか、お客様とのダイレクトコミュニケーションを重視し、接点強化に注力しました。また、卸店やドラッグストア等主要販売チャネルである小売店と協働して陳列強化等の店頭販促に取り組んだものの、物価上昇による消費行動への影響等の要因により、売上高は4,877百万円（前年同期比11.4%減）となりました。酒類・食品については、862百万円（前年同期比5.4%増）となりました。海外（海外「養命酒」を含む国外販売）については、「養命酒」の売上が前年を下回ったことにより、166百万円（前年同期比21.6%減）となり、不動産賃貸・太陽光発電については、283百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

以上により、養命酒関連事業の売上高は6,190百万円（前年同期比9.1%減）となりました。

#### <くらすわ関連事業>

店舗は、一昨年10月の「くらすわの森」のグランドオープン、一昨年11月からの都内ベーカリーの新規出店等により、前年売上を上回りました。通信販売は、「五養粥」、「幸健生彩DX」が売上に寄与し、堅調に推移しました。

以上により、くらすわ関連事業の売上高は1,137百万円（前年同期比24.0%増）となりました。

### （2）当四半期累計期間の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ4,202百万円増加し、57,721百万円となりました。これは主に投資有価証券に含まれる保有株式が時価評価等により4,231百万円増加したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ1,383百万円増加し、8,840百万円となりました。これは主に固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が1,293百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ2,818百万円増加し、48,880百万円となりました。これは主に利益剰余金が四半期純利益488百万円の計上及び配当金626百万円の支払いにより138百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が2,930百万円増加したことによるものであります。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）の業績予想につきましては、2025年10月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,710,818	7,330,567
売掛金	2,072,423	2,725,125
有価証券	—	995,390
商品及び製品	611,696	546,353
仕掛品	143,265	181,030
原材料及び貯蔵品	1,135,552	1,149,921
その他	499,191	197,650
流動資産合計	10,172,947	13,126,039
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	7,392,220	7,175,918
その他（純額）	4,790,421	4,615,534
有形固定資産合計	12,182,641	11,791,453
無形固定資産	125,359	102,895
投資その他の資産		
投資有価証券	24,834,328	28,074,422
長期預金	5,200,000	3,600,000
その他	1,010,442	1,033,344
貸倒引当金	△6,740	△6,740
投資その他の資産合計	31,038,031	32,701,026
固定資産合計	43,346,032	44,595,375
資産合計	53,518,979	57,721,415
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	173,575	219,364
未払法人税等	49,858	—
賞与引当金	190,689	103,295
その他	841,068	1,331,100
流動負債合計	1,255,191	1,653,759
固定負債		
役員退職慰労引当金	30,000	—
その他	6,171,606	7,186,963
固定負債合計	6,201,606	7,186,963
負債合計	7,456,797	8,840,722

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,650,000	1,650,000
資本剰余金	760,741	760,741
利益剰余金	39,209,239	39,070,768
自己株式	△4,785,046	△4,759,004
株主資本合計	36,834,934	36,722,505
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,227,248	12,158,186
評価・換算差額等合計	9,227,248	12,158,186
純資産合計	46,062,182	48,880,692
負債純資産合計	53,518,979	57,721,415

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	7,725,413	7,327,414
売上原価	3,234,457	3,319,539
売上総利益	4,490,955	4,007,875
販売費及び一般管理費	4,390,714	3,879,081
営業利益	100,241	128,794
営業外収益		
受取利息	40,469	49,500
受取配当金	425,957	559,712
その他	28,337	17,820
営業外収益合計	494,764	627,034
営業外費用		
支払利息	20,375	25,460
その他	1,955	1,473
営業外費用合計	22,331	26,934
経常利益	572,675	728,894
特別利益		
固定資産売却益	—	1,450
投資有価証券売却益	64,944	117
収用補償金	736	—
特別利益合計	65,681	1,568
特別損失		
固定資産売却損	—	1,658
固定資産除却損	66,916	11,119
減損損失	—	66,521
特別損失合計	66,916	79,299
税引前四半期純利益	571,440	651,163
法人税、住民税及び事業税	127,000	174,000
法人税等調整額	19,982	△10,949
法人税等合計	146,982	163,050
四半期純利益	424,457	488,112

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	6,588,493	916,674	7,505,167	—	7,505,167
その他の収益	220,245	—	220,245	—	220,245
外部顧客への売上高	6,808,738	916,674	7,725,413	—	7,725,413
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,808,738	916,674	7,725,413	—	7,725,413
セグメント利益又は損失(△)	1,702,973	△416,908	1,286,065	△1,185,823	100,241

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,185,823千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	5,965,707	1,137,092	7,102,799	—	7,102,799
その他の収益	224,615	—	224,615	—	224,615
外部顧客への売上高	6,190,322	1,137,092	7,327,414	—	7,327,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,190,322	1,137,092	7,327,414	—	7,327,414
セグメント利益又は損失(△)	1,852,986	△535,808	1,317,178	△1,188,383	128,794

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,188,383千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。



2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期会計期間より、従来「くらすわ関連事業」に含めていた外販（他社チャネル販売）を、組織の見直しに伴い「養命酒関連事業」の「酒類・食品」に表示方法を変更しております。

なお、前第3四半期累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	478,123 千円	616,617 千円